

令和5年度 あげお子ども大学


1. 実施体制

あげお子ども大学	学長	西倉 剛（上尾市教育委員会教育長）
	副学長	—
上尾市生涯学習課	実行委員長	—
	実行委員 （関係団体）	—

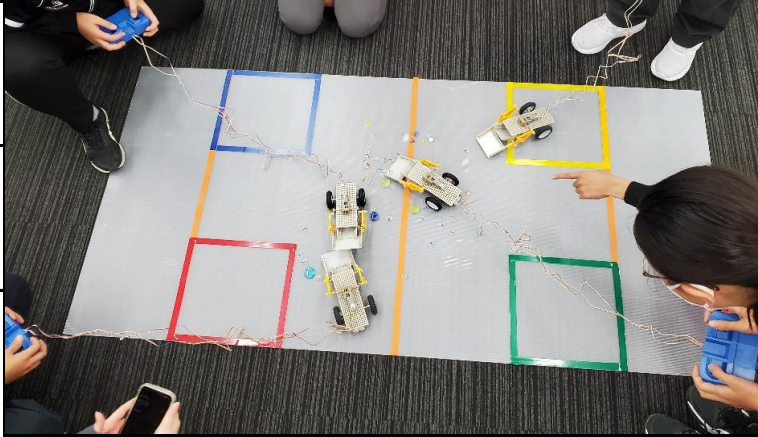
2. 事業内容

開催回数	3回	開催期間	令和5年10月28日～令和5年12月9日			
参加者数	20名	内訳	小学4年生	0名		
			小学5年生	14名		
			小学6年生	6名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	1 0 月 2 8 日 (土)	
		1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0	
生 は き て 方 な 学 学	会場	上尾公民館	
	講義名	「歯と健康・スポーツとの関係 ～噛むことの不思議、歯の大切さ～」	
	講師	東京歯科大学教授 武田 友孝 先生 株式会社ロッテ中央研究所 噛むこと研究部 上村 学 先生	
2 日目	開催日時	1 1 月 2 5 日 (土)	<p>歯とスポーツって関係があるんだ！</p>
ふ り は る さ と 学 て な 学	会場	上尾公民館	
	講義名	「日本刀の歴史と魅力」	
	講師	日本刀鑑定家 遠山 正博 先生	
			<p>日本刀ってどんな種類があるんだろう</p>

3. 実施内容

3日目	開催日時	12月9日(土)		
		10:00~15:00		
生は きて 方な 学学	会場	芝浦工業大学 大宮キャンパス		ロボットをつくって動かそう！
	講義名	「ロボットのからくり～ロボットづくりを体験しよう～ 工作を通してものづくりの面白さを学ぼう」		
	講師	ロボット遊交部からくりのみなさん		

4. 参加者の声

<p>参加した子供の声 (感想)</p>	<ul style="list-style-type: none">・歯はいろんな予防などに関わっていることを知りもっと大切にしたいと思う。これからも歯みがきをスポーツをしっかりとって歯を大切にしたい。・かんけないようなスポーツやきんにくのかんけいや歯の大切があらためてわかった。マウスガードをさわったりそくていしたりととても楽しかった。・スポーツとかで歯がなくならないようマウスピースとかで守ったりして運動する人が安心してできるようにしてすごいなと思いました。・身近な言葉で刀からできたのものがたくさんあってびっくりしました。とても楽しかったです。 <p>くるまえまでは、つばの意味くらいしかしなかったけれど、ほかのぶぶんのこともおぼえられたのでたのしかったです。</p> <ul style="list-style-type: none">・日本刀をじっさいにさわることができたのでとても心に残りました。・刀にきょうみがあったのでくわしくしれてとてもためになりました・テオヤンセンキコウというらいキコウをすることができました。・ロボットのじっさいに作って仕組みを学習することができたのも良かったし、作って遊んで学べたので楽しかった。パーツの名前も知れたし、きこうについても教べてためになりました。・リベットやナイロンナットという名前を初めて知った。
<p>保護者の声 (感想)</p>	<ul style="list-style-type: none">・3日目のロボットでは、学生さんがマンツーマンでサポートしてくれ、わかりやすかったと思います。学校では学ばない知らないことを教えていただけるのがとても良いと思います。ありがとうございました。・普段は入れない大学の雰囲気を感じることができて、子どもの世界が広がったように感じます。また是非参加させて頂きたいです。ありがとうございました。・子どもに大学を身近に感じて欲しいと思い参加しました。この体験が将来自分がどこで何にを学ぶか、考えるきっかけになれば良いなと思います。貴重な体験をありがとうございました。・普段ではなかなかできない貴重な体験をさせていただき、楽しく色々なことが学べる機会をありがとうございました。来年は中学生になってしまうので参加できないと思うと本人も残念なようです。ありがとうございました。・3回目のロボットの講義では、大学生のお兄さん、お姉さんさんについてもらい、楽しい雰囲気の中で学ぶことができ、とても印象に残ったようです。・とてもいい経験をさせて頂きました。家でも、学んで来たことを積極的に教えてくれました。